マイクロプラスチック拡散分布調査活動

# 日本-パラオ親善ヨットレース 2024

【共同主催】　神奈川県セーリング連盟・パラオセーリング連盟

【期間】　2024 年 3 月 8 日（金）～2024 年 3 月 29 日（金）

【開催地】　日本国・横浜港～パラオ共和国・マラカル島近辺

## レース公示（Notice of Race）

**1. 適用規則**

1-1.『セーリング競技規則 2021-2024』（以下 RRS）に定義された規則。

1-2.『IRC 規則 2024』 Part A、B、C。および『日本セーリング連盟 IRC 規程』。

1-3.『外洋特別規定 2024-2025』（以下 OSR）および『OSR 国内規定』。

1-4.上記適用規則から以下を変更および追加する。なお、本レース公示記載の OSR の項目番号は 2022-2023 版のものであり、2024-2025 版で項目番号等に改訂が有った場合、該当する内容の項目に引き継がれる。

a) [NP]の表記は、艇は他艇の規則違反に対して抗議できないことを意味する。これは RRS60.1(a)を変更している。

b) 日没から日の出までの間は、RRS 第 2 章に代わり海上における衝突の予防のための国際規則（IRPCAS）を適用する。

c) RRS 20.4 声かけの追加要件として、「腕信号」と「VHF 無線通信」を代替え手段とする。

d) RRS 42.3 (g)、(h)、(i)に従ってエンジンを使用した場合は、速やかにレース委員会に連絡すること。フィニッシュ後速やかに状況の詳細（使用した目的・時間・場所等）を書面でレース委員会に提出しなければならない。

e) 自動操舵装置の使用を認める。これは RRS 52 および IRC 規則 15.2(d)を変更している。

f) OSR 3.29 通信手段に加え、十分な防水対策と電源を確保した衛星電話を少なくとも 2 台搭載すること。

g) OSR 4.19 EPIRBs（イパーブ）は GPS 内蔵でなくても可とする。

h) OSR 4.20.1 のライフラフトは、日本小型船舶検査機構の検査済み品でも可とする。

i) ライフラフトがレース公示 1-4.h)による日本小型船舶検査機構の検査済み品の場合、OSR 4.20.2 ライフラフトの最低限の備品は当該品の備品でも可とする。

j) ライフラフトがレース公示 1-4.h)による日本小型船舶検査機構の検査済み品の場合、OSR 4.20.5 ライフラフトの点検整備は当該品の検査有効期間内であれば可とする。

k) OSR 4.22.1 b)個人用 AIS に代えて PLB（Personal Locator Beacon）でも可とする。

1-5.レース公示の日本語版と英語版の言語間で矛盾が生じた場合には、日本語版が優先する。

**2. 帆走指示書**

2-1.帆走指示書は、2024 年 2 月 2 日（金）までに大会ホームページで入手できる。

**3. コミュニケーション**

3-1.公式掲示板は、大会ホームページ上に設置する。

3-2.レース委員会は水上において参加艇へ VHF で通知を行う場合がある。通知するチャンネルは帆走指示書に記載する。

3-3.レース委員会へのロールコールを義務づけ、方法は衛星電話を用いることとする。ロールコールの詳細は別途定める通信要領の通りとする。[DP][NP]

3-4.主催者が貸与する自動位置通知装置を装備し、作動させること。[DP][NP]

**4. 参加資格**

4-1.参加艇は以下を全て満たしていること。

a) World Sailing 加盟の各国連盟（ナショナルオーソリティー）へ登録している艇。

b) LH が 9m 以上のモノハル艇。

c) 有効な IRC 規則 ENDORSED 証書を有している艇。

d) OSR モノハル・カテゴリー1 を満たしていること。

e) 日本船籍艇は、航行水域に対して有効な船舶検査証を有すること。航行区域の臨時変更は認めるが、臨時航行検査証は不可とする。

f) レース期間中において航行を予定している全ての海域を補填範囲内としている「賠償責任保険」「搭乗者死亡・傷害保険」「捜索救助費用保険」に加入していること。

4-2.乗員（艇長含む）は以下を満たしていること。

a) 各国連盟に加入（JSAF2024 年会員含む）していること。

b) オーバーナイトのセーリングを経験していること。

c) 自己経歴および健康に関する申告書の提出。

d) OSR 第 6 章に定められたトレーニングの証明書の提出（必要人数分）。

4-3.艇長は以下を満たしていること。

a) 300NM 以上の無寄港セーリングを経験していること。

b) 全乗員の健康状態を事前に確認していること。

**5.参加申込**

5-1.申込は、2023 年 9 月 1 日（金）～2023 年 12 月 31 日（日）の間に大会ホームページからオンラインで行うこと。

5-2.申込期限を過ぎても 2024 年 1 月 31 日（水）までは追加料金をもって遅延申込を認める。

5-3.申込期間内に参加申込および参加料金の支払いを行うことで申込を受け付けるが、レースに参加するには 5-4.記載の必要書類を期限内にメール添付で提出する必要がある。

| | |
|---|---|
| 2023 年 9 月 1 日（金） | 参加申込　開始 |
| 2023 年 12 月 31 日（日） | 参加申込・参加料金の支払い期限 |
| 2024 年 1 月 31 日（水） | 遅延申込・遅延参加料金の支払い期限 |

5-4.必要書類と提出期限[DP][NP]

| 提出期限 | 必要書類 |
|---|---|
| 最初の装備検査の前 | 1.OSR 申告書＊ |
| 2024 年 2 月 29 日（木） | 2.船舶検査証（コピー）<br>3.保険証書（コピー）<br>4.レーティング証書（コピー）<br>5.OSR 第 6 章トレーニング証明書<br>6.乗員の各国連盟加入を証明するもの（コピー）<br>7.セーラー分類グループ 1 証明【対象艇のみ】<br>8.乗員登録書＊<br>9.自己経歴および健康に関する申告書＊<br>10.主催者-競技者契約書＊<br>11.運航計画書＊ |
| 2024 年 3 月 9 日（土） | 12.出艇申告書＊ |

a) 必要書類のうち＊印の書類は、大会ホームページに該当書式を順次掲載する。

5-5.乗員登録の変更は、3 月 10 日（日）09:00 まで認める。ただし、乗員を追加した場合は当該乗員の必要書類全てを併せて提出し、乗員登録料の追加支払いも行うこと。

5-6.レーティング証書の提出期限以降の変更は、レーティングオーソリティの都合による場合のみ認める。

5-7.書類の提出先　メール：info@japan-palau-yachtrace.com

**6. 参加料**

6-1.期限内に以下の参加料を銀行振込で支払うこと。振込手数料は申込者が負担すること。

a) 申込期限内の場合、350,000 円/艇+乗員登録料 15,000 円/1 名。

b) 遅延申込の場合、480,000 円/艇+乗員登録料 15,000 円/1 名。

6-2.参加料の振込先

銀行名：横浜銀行（0138）　　支店名：金沢産業センター支店（349)

口座種別：普通預金　　口座番号：6040483

口座名義：（一社）日本パラオ青少年セーリングクラブ

シャ）ニホンパラオセイショウネンセーリングクラブ

セールナンバーと艇名以外で振り込む場合は、振込名を大会事務局へメールで連絡すること。

6-3.納入された参加料は返金しない。ただし、レースが中止になった場合はそれまでの準備経費を差し引いて返金する。

**7. クラス**

7-1.IRC レーティングで成績を算出するクラスのみとし、5 艇以上の参加申込をもって大会を実施する。

7-2.参加申込艇数により、グループ分けする場合がある。

**8. クルーの制限**

8-1.コリンシアン賞の対象となるには、全乗員が World Sailing Sailor Categorization Code（セーラー分類規定）のグループ 1 の有効な証明を有すること。

**9. 広告**

9-1.艇は、主催者により指示された広告を表示するように要求されることがある。

## 10. 日程

2024 年

| | |
|---|---|
| 1 月 6 日（土）～3 月 9 日（土） | 装備検査 |
| 3 月 8 日（金）18:00～20:00 | 前夜祭（横浜ハンマーヘッド） |
| 3 月 9 日（土）13:00<br>14:00<br>15:00 | 通信講習会（横浜ハンマーヘッド）<br>艇長会議（横浜ハンマーヘッド）<br>出国手続き（横浜港大さん橋） |
| 3 月 10 日（日）11：00～12:30<br>13:25 | 海上セレモニー（みなとみらい～ベイブリッジ）<br>予告信号（予定） |
| 3 月 24 日（日）11:00～14:00 | 表彰式（パラオ共和国） |
| 3 月 29 日（金）15:00 | タイムリミット |

a) 「前夜祭」「通信講習会」「艇長会議」「出国手続き」「海上セレモニー」「表彰式」の詳細（場所や内容）は改めて案内する。

b) レース公示の時刻表記は全て JST（日本標準時）である。

## 11. 装備検査[DP][NP]

11-1.全艇 2024 年 3 月 9 日（土）までに、少なくとも 1 回の装備検査を実施する。この装備検査の実施日時と場所は、参加各艇と主催者間で個別調整を行う。3 月 9 日（土）までに装備に不備がある艇は、レースの参加を認めない。

11-2.装備検査には、艇長または艇の責任者が立ち会うこと。

11-3.艇はいつでも検査される。フィニッシュ直後に検査を実施する場合がある。

## 12. 開催地

12-1.スタート側：横浜ベイサイドマリーナ　〒236-0007 神奈川県横浜市金沢区白帆 1 番地

12-2.フィニッシュ側：パラオ共和国（詳細は別途案内する）

## 13. コース

13-1.横浜ベイサイドマリーナ沖スタート　→　バーチャルマーク 1（時計回航）→　バーチャルマーク 2（時計回航）→　パラオ共和国マラカル湾 East Lighthouse (East Passage) フィニッシュ。距離 1,726NM。　（レース公示付属文書-01 参照）

**14. 参加艇の義務**[DP][NP]

14-1. 海洋におけるマイクロプラスチックの実態調査として、レース中マイクロプラスチック採取活動を実施することを義務とする。その趣旨を理解し実践する努力を惜しまないこと。マイクロプラスチック採取は、実行委員会が貸与する無動力マイクロプラスチック採取装置を用い、指定した方法で行うこと。

14-2.主催者が求める参加艇や乗員に関する情報(画像、記事等)を提出すること。

**15. 成績算出**

15-1.TCC による Time on Time 方式。

15-2.修正秒が同じ場合、TCC の数値が小さい艇を上位とする。

**16. 停泊**[DP][NP]

16-1.参加艇は、2024 年 3 月 7 日（木）12:00 までに、横浜ベイサイドマリーナの指定された位置に停泊していなければならない。

16-2.フィニッシュ後の停泊場所は別途案内する。

**17. 著作権・肖像権**

17-1.レースで使用および提出されたあらゆる文書の著作権はレース主催者にある。またレース参加者は、大会申込以降表彰式終了までの期間に陸上または海上で記録された映像およびその複製品の使用および公開する権利を永久に無償でレース主催者に与えるものとする。

**18. リスクステートメント**

18-1. RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

## 19. 賞

19-1.参加全艇の 1 位～3 位。

19-2.グループ分けされた場合は、各グループ 1～3 位。

19-3.ラインオナー賞：所要時間が最も短い艇（タイムペナルティーが課された場合は所要時間に加算される）。

19-4.ベストナビゲーター賞：全参加艇 1 位のナビゲーター。

19-5.コリンシアン賞：全乗員が World Sailing Sailor Categorization Code（セーラー分類規定）のグループ 1 の最上位艇。（レース公示 8-1.参照）

19-6.上記以外の表彰を行う場合がある。

## 20. 問い合わせ先

20-1.問合せは、メールで対応する。

日本-パラオヨットレース実行委員会　事務局

【メールアドレス】info@japan-palau-yachtrace.com

【大会ホームページ】https://japan-palau-yachtrace.com/2024

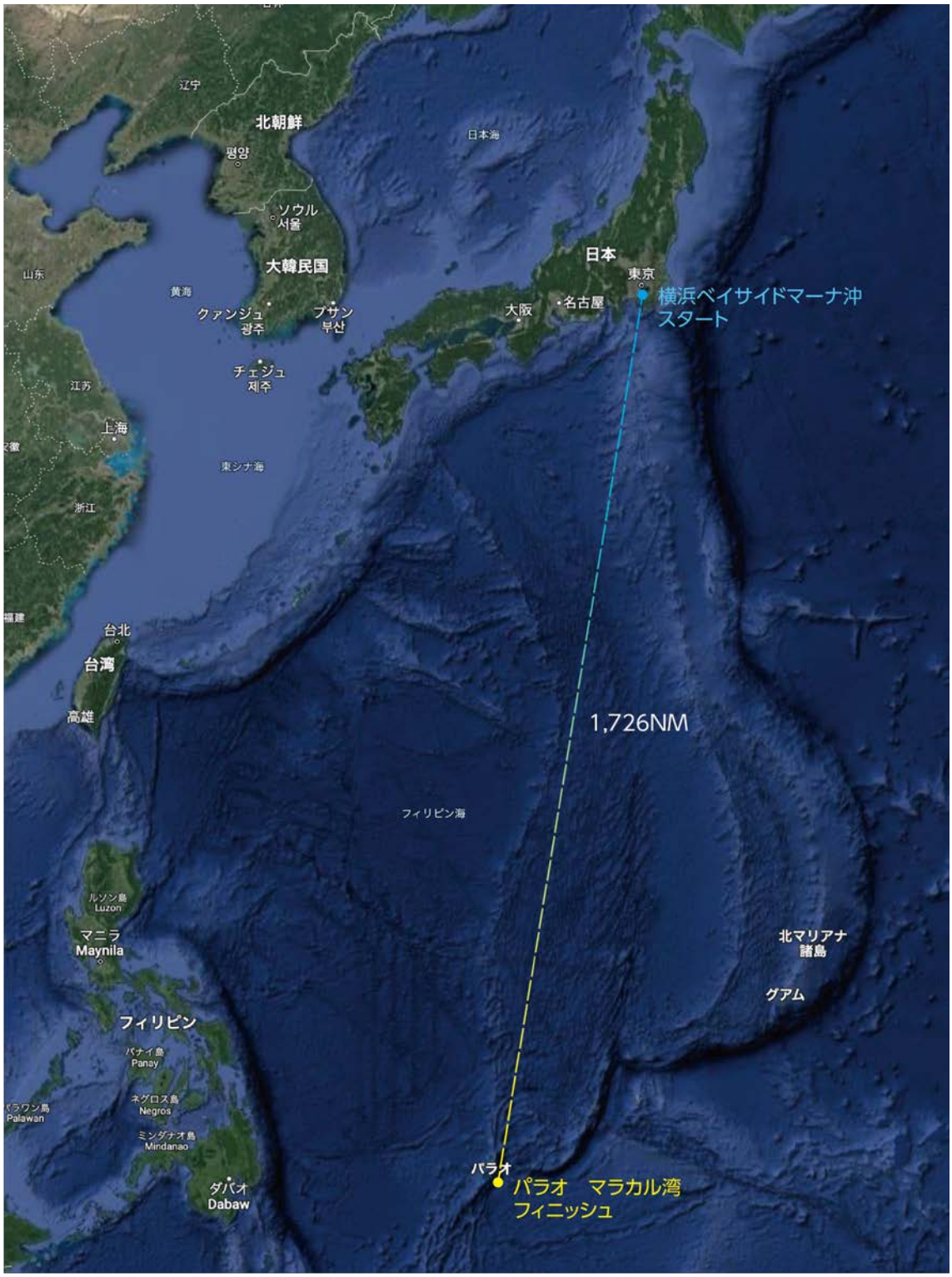
【大会 facebook】https://www.facebook.com/JapanPalauRace/

大会ホームページ

大会 facebook

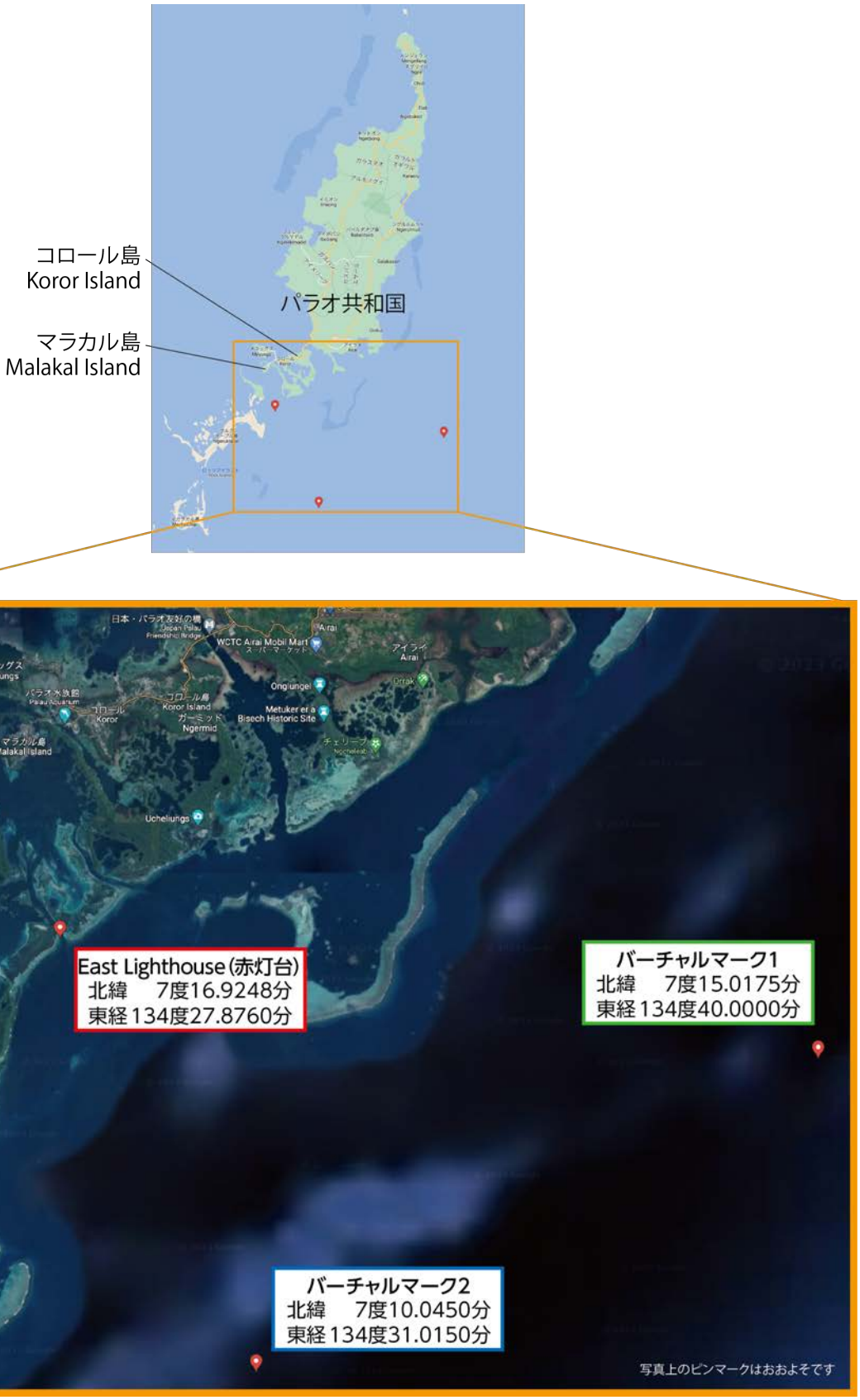
以上

レースコース

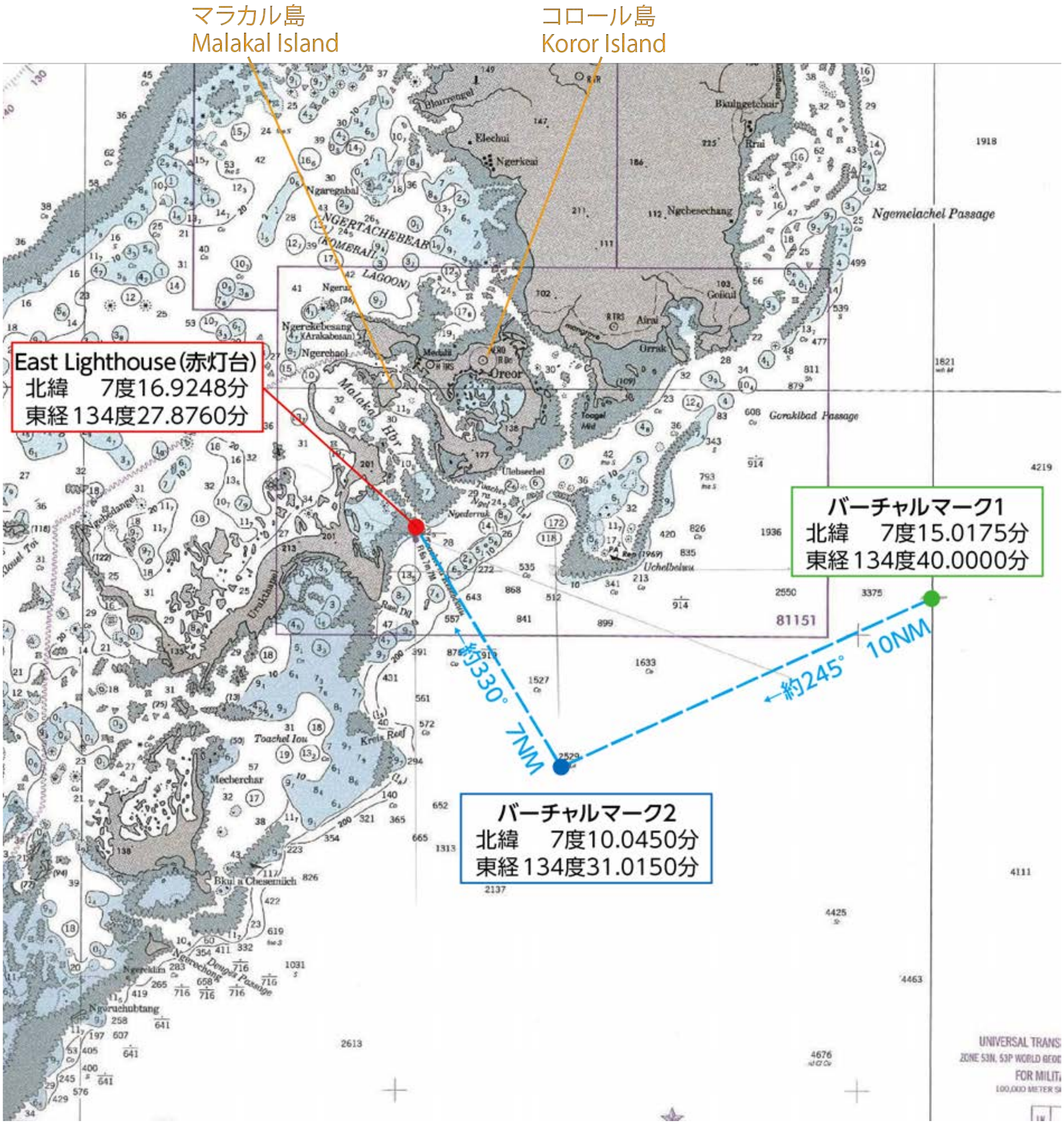

辽宁
北朝鮮
평양
日本海
ソウル
서울
大韓民国
山东
黄海
クァンジュ
광주
プサン
부산
日本
東京
大阪
名古屋
横浜ベイサイドマーナ沖
スタート
チェジュ
제주
江苏
上海
東シナ海
浙江
福建
台北
台湾
高雄
1,726NM
フィリピン海
ルゾン島
Luzon
マニラ
Maynila
北マリアナ
諸島
グアム
フィリピン
パナイ島
Panay
ネグロス島
Negros
パラワン島
Palawan
ミンダナオ島
Mindanao
パラオ
パラオ　マラカル湾
フィニッシュ
ダバオ
Dabaw

スタート海面　横浜ベイサイドマリーナ沖

フィニッシュ海面-1　パラオ共和国マラカル湾付近



フィニッシュ海面-2　パラオ共和国マラカル湾付近




East Lighthouse（赤灯台）

以上